

〔新垣善之議員 登壇〕

○2番 新垣善之君 ハイサイ、チューウガナビラ。チューヤ、12月18日水曜日、2番議員、新垣善之、一般質問を一生懸命頑張りますので、ユタシクウニゲーサビラ。きょうは、私が一番質問したかった内容で、黄金森を中心とした、私が勝手に思っているのか、南風原町のシンボルである黄金森、中心部分に一番朝日を受けて輝いている、その朝日を受けて町民に降り注ぐ活力となる私たちの中心にいる黄金森を中心とした、住民が活性化、生活できる場の提供として、一緒に考えていきたいと思います。今現在ある黄金森には、東側にはスポーツ陸上競技場、野球場があったりして、スポーツエリア。西側に文化センター、黄金森中央公民館があって、文化エリアと名付けて、南風原町が観光産業まで導けないかということと一緒に考えていきたいと思います。また、平成31年度、施政方針の中で、町長から説明のありました選択と集中の中で、私は今回、分散も加えた方策と一緒に考えていきたいと思います。まずは、質問を全部読み上げて、後ほど一問一答で行いたいと思います。

初めに大問1. 黄金森周辺をスポーツ・文化の拠点に。(1) 黄金森公園の施設・設備・維持管理費など、全体にかかる年間の費用は幾らか。(2) 町体協の年間事業計画には、どのようなものがあるか。町体協を法人化し、指定管理者にしてはどうか。(3) アスリートやレクリエーション、パラスポーツの拠点として総合型スポーツクラブの開設を導入・検討できないか。(4) (3)の拠点となるクラブハウス(室内練習場や体育館)の建設を検討してはどうか。

大問2. 南風原町立中央公民館に指定管理者の導入を。(1) 南風原中央公民館の施設・設備・維持管理費など、全体にかかる費用は幾らか。(2) 町観光協会に指定管理者を担うことで、文化センターとタイアップし、各種イベントを開催したり、お互いの費用対効果が望めるのではないか。

大問3. まちづくり、財政面からの提案は。(1) 質問事項1、2において、「都市計画マスタープラン策定」住民ワークショップでも論議はなかったか。(2) 質問事項1、2における、今までに企画財政面からの議論はなかったか。

大問4. 町職員の働き方改革を推進せよ。(1) 質問事項1、2の指定管理者を導入することにより、役場職員の土日出勤していた勤務を解消できるのではないか。(2) 指定管理者を導入することにより、新たな雇用の創出と役場課内職員の増員や住民サービスの向上に生かせるのではないか。以上、答弁をお願いします。

○議長 知念富信君 教育長。

○教育長 新垣吉紀君 おはようございます。では、質問事項の1. 黄金森周辺をスポーツ・文化の拠点にの(1)についてお答えいたします。今年度の予算は、黄金森公園維持費、これは光熱水費を除きますが、530万円、黄金森陸上競技場・野球場の体育施設維持管理費については、芝管理の委託料が1,000万円、運営に係る経費が1,537万3,000円で、計3,067万3,000円が計上されております。

(2)についてです。町体育協会の主要事業として、毎年4月から始まる夏季の球技大会13種目、9月の秋季陸上大会がございます。その他派遣事業として、各種競技の島尻郡大会への派遣があり、共催事業として新春マラソンがあります。町体協の法人化、指定管理につきましても、近隣市町村の状況を調査したところ、収益等の改善が見込めないことから、現状では厳しいと考えております。

(3)でございます。総合型地域スポーツクラブというのは、子供から高齢者の方々まで、それぞれの目的レベルに応じて参加でき、地域住民が主体となるスポーツクラブです。その運営効果、財源、指導者、活動場所などの確保等々、本町においては運営が可能かなど、導入した市町村の状況を調査していきたいと思っております。

続きまして質問事項の2点目、南風原町立中央公民館に指定管理者の導入をについての(1)でございます。今年度の当初予算額では、一般事務費が45万円、公民館教材・施設の整備事業費113万9,000円、公民館活動の充実事業費3,178万4,000円、公民館講座事業費100万円、計3,437万3,000円となります。

(2)でございます。中央公民館は、住民の教養の向上、健康増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とした、地域に根差した地域公民館との連携による総合的な運営が不可欠であります。そのことから、費用対効果を含め慎重な検討が必要だと考えております。以上です。

○議長 知念富信君 副町長。

○副町長 国吉真章君 質問事項1点目の(4)についてお答えします。(3)でお答えがありましたが、そういう調査を経た後に、黄金森公園に室内練習場等施設を計画する際には、黄金森公園設計策定委員会を設置した後、検討してまいりたいと思っております。

質問事項3点目の(1)についてお答えします。ご質問の議論はありませんでした。

(2)についてお答えします。財政的な面からは、予算編成時などに、各施設の維持管理に係る経費の圧縮に努めることや、利用向上方策の検討などについて議論していますが、中央公民館等の指定管理についてはこれまで議論したことがありません。

質問事項4点目の(1)と(2)については、関連しますので一括してお答えします。職員の負担軽減について、ご提言をいただきまして本当にありがとうございます。指定管理者制度の導入につきましては、住民サービスの向上など、多角的な視点により検討しなければなりません。そのため、施設ごとに指定管理者制度導入によるメリット、デメリット、費用対効果などの検証が必要と考えております。指定管理者導入については、質問事項の1と2で答弁したとおりであります。なお、役場職員の土日出勤については、町体協の行事、イベント等、町の事業として一時的に多くの人員が必要なときに勤務を行っているものであり、通年を通して土日勤務はしておりません。以上です。

○議長 知念富信君 2番 新垣善之議員。

○2番 新垣善之君 ありがとうございます。私が考えるのは、やはり箱物をつくった場合に、その運営、経営の自立が一番必要だと思います。それによっては、町財政の圧迫であったり、それをどう軽減していくかにもつながっていくので、今の町体協の運営の方法がアスリートと呼ばれる競技者選手を育成するようなものだとは私は理解していて、私も二十歳のころからずっと町体協にかかわっていて、最初は球技が始まって、9月から陸上という感じでございます。がしかし、今現在、陸上競技場公園の収入に関してはどのようなものがあるか。お願いします。

○議長 知念富信君 教育総務課長。

○教育総務課長 比嘉純子さん お答えします。収入に関しましては、利用料が主になっております。トレーニングジム室であったり、そういった利用料になっております。

○議長 知念富信君 2番 新垣善之議員。

○2番 新垣善之君 やはり利用料だけでは収支のバランスをとるのは難しいので、何か課内で、収支のバランスをとるための方法があるのか。お願いします。

○議長 知念富信君 暫時休憩します。

休憩（午前10時11分）

再開（午前10時12分）

○議長 知念富信君 再開します。教育総務課長。

○教育総務課長 比嘉純子さん お答えします。今のところ、こういった収益に、使用料以外の収益、そういったものに関しては実際行っておりません。ですが、これからもし収入を得るとしたら、収支がつくイベントごとを考えていかなければならないとは思っております。

○議長 知念富信君 2番 新垣善之議員。

○2番 新垣善之君 やはり3,000万円近くの支出があり、これをどうにかバランスのよい収支に持っていくために、次に（2）に進みますが、町体協が指定管理者として運営していく中で、いろいろなイベントであったり、子供のスポーツ教室であったりという収入を得ることで、次の3番目にもつながりますが、総合型地域スポーツクラブというクラブを開設し、多種多様な運営をしていくことによって収入を得るということが、私は理想的ではないかと考えていますが、現在、町側から町体協へ、補助金として約950万円の補助があります。外部団体としては、全体の4番目に多い支出となっていて、1番目には東部消防組合、2番目には社協、3番目には観光協会、そして4番目なので、これだけ多くの補助金を出すということは、町民に対して住民サービスが多く得られるのではないかと私は考えていますが、現在の体協運営の中で、大半の支出を占めるものは何でしょうか。

○議長 知念富信君 教育総務課長。

○教育総務課長 比嘉純子さん お答えします。町体協のほとんどの支出は、島尻郡の体育協会への負担金となっております。

○議長 知念富信君 2番 新垣善之議員。

○2番 新垣善之君 ありがとうございます。町体協の理念や目的は何でしょうか。

○議長 知念富信君 教育総務課長。

○教育総務課長 比嘉純子さん 町体協の目的といたしましては、南風原町体育協会の会則の中に目的がございます。本会は、町民の体育に関する理解を深め、体育技術の向上及び体育人口の増加を図るとともに、体育を通じて文化社会の建設に付与することを目的とすると記されております。

○議長 知念富信君 2番 新垣善之議員。

○2番 新垣善之君 ありがとうございます。しかし、今現在の社会情勢の変化によって、町内の人口の増加とともに、地域の希薄化があります。また、自治会加入率の低下や選手を集める厳しさ、大会当日になって棄権するチームもあるとよく聞きます。私が提言するのは、老若男女、全ての人が継続的に運動に親しむことであると考えます。なので、町体協が指定管理者になることによって生まれてくるもの、それは競技スポーツではなくて、多角的に競技スポーツ、高齢者健康運動部門だったり、子供スポーツ教室、ましてや町内には沖縄盲学校がありますので、パラスポーツの推進であったり、プロスポーツの誘致だったり、いろいろな面を誘致していくと、その面で企業からの収益だったり、石垣大志議員が前に提言していたネーミングライツであったり、いろいろな協賛を得ながら運営していく方法もあると考えますが、いかがでしょうか。

○議長 知念富信君 教育総務課長。

○教育総務課長 比嘉純子さん お答えします。ネーミングライツについても今検討中でございます。以上でよろしいですか。

○議長 知念富信君 2番 新垣善之議員。

○2番 新垣善之君 3番目に行きます。今、私が提言していた総合型地域スポーツクラブに転換してもいいのではないかとということで、そうすれば多方面で町民の健康維持に努められるのではないかと考えますが、体協の持つ、ちょっと細かい部分になっていくのですが、競技者だけではなくて、例えば高齢者の運動、介護予防であったり、そういった方面を全部体協が賄うわけです。そこで、人材も指導者も投入して、やはり予算をどう持っていかというと、持って来られないんですよ。どう持ってくるかということ、やはり企業周知をしてプロスポーツを呼び、そこでいろいろなスポーツコンベンション、スポーツイベントを打って、収入を得ていくようなことを、大きな収入を得るようなことをしていかないといけないと考えます。高齢者介護も、高齢者健康スポーツも、社協にある運動施設もどうしようかと検討中なの

ですが、そこを体協から健康運動指導士なりを派遣して、そこでトレーニングをしていけば、その人に合った健康プログラムを推進していけるのではないかと考えますが、保健福祉課長、どうでしょうか。

○議長 知念富信君 保健福祉課長。

○保健福祉課長 大城美恵子さん 町民の健康づくりとして、全体的に高齢者も含めて考えていけたらいいと考えております。

○議長 知念富信君 2番 新垣善之議員。

○2番 新垣善之君 議長、休憩をお願いします。

○議長 知念富信君 暫時休憩します。

休憩（午前10時19分）

再開（午前10時20分）

○議長 知念富信君 再開します。2番 新垣善之議員。

○2番 新垣善之君 続いて（4）に移ります。総合型地域スポーツクラブを運営していく中で、クラブハウスが必要となります。そういったクラブハウスを建設することによって、先々月、先月ですか、伊江島、国頭村に視察に行ってきましたが、そこでは総合型地域スポーツクラブ事業助成金というものを活用して建設したり、その周辺で高齢者がウォーキングをしたり、雨降っているときには、中でウォーキングをしたり、ゲートボールをしたり、グラウンドゴルフをしたりという中で、雨天でも活動できる場所をつくれないうということですが、設置委員会を検討していくということで受けました。

次に行きます。続いて大問2番の（1）中央公民館、やはり3,400万円余りの維持管理費を投入しております。そこでもやはり、公共施設では集積を得るのが難しいと思いますが、今現在、町観光協会に対しても補助金を出しております。それも先ほど申したように、上位3番目の1,200万円余りの補助金を出しております。やはりそこでの住民サービスと観光を融合した取り組みがなされていけば、西側の観光エリアでうまく観光産業が取り組めるのではないかと考えますが、今現在、中央公民館で働く社会主事、主事補、公民館長がいらっしゃると思いますが、そこを観光協会が指定管理することによって、そこで働いている方々を、有望な職員を役場庁舎内に戻して、うまく行財政改革ができると。観光協会の方が入って、そこでいろいろな観光の取り組みの方策を考えていければいいのかなと私は考えています。

次に大問3番目に行きます。私が考える東側エリア、スポーツエリアと西側、文化エリアの観光をマッチさせた運営、そういったマスタープランはなかったのかという質問でしたが、そこまで住民が、黄金森を中心とした意見というのは、ほかに何かなかったのか。お願いします。

○議長 知念富信君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 お答えします。特に黄金森については、意見がございましたのは、黄金森の頂上は自然を残すようにとか、そういうことはございました。あと周辺で、喜屋武の土地改良のところですけども、こちらのほうに観光商業ゾーンとしての有効活用はできないかとか、かすり会館と商工会を移転させてはどうかというご意見、あとは高架下の公園、親水公園として整備してはどうかと。あるいはまたこちらを観光スポットとして利用してはどうかというご意見はございました。

○議長 知念富信君 2番 新垣善之議員。

○2番 新垣善之君 やはり黄金森を中心としたスポーツツーリズム、文化ツーリズムができれば、観光客がそこに駐車して、一日遊べるようなスポーツでも、文化でも、中央公民館で、例えば定期的なイベントを組んで芸能公演を見るだったり、文化センター、飯あげの道、壕に入る。スポーツ、何かロッククライミングをやったり、おり立って一日中遊べるようなコース、プログラムをつくることによって、観光産業が発展していけるのではないかと私は考えます。

次に大問4番目、(1)、(2)、私が考えるのは、4月から役場職員が中心となって、体協運営を任されています。それによって土日の出勤であったり運営を任せられ、陸上に関しては、当然一日中出て運営していくわけですけども、そこを町体協が指定管理をすることで、総合型地域スポーツクラブを導入することによって、一括して運営を任せる。町職員の業務の緩和をしていくというふうに私は考えていました。なので、黄金森公園であったり、町の中央公民館、文化センター、観光協会を、黄金森を中心とした観光文化の産業を推進していければ、収支のバランスもとれ、住民をベースとした健康運動はもちろんのこと、そういった観光産業を生かしていければいいのではないかと提言でした。冒頭で言った分散という意味では、そういった指定管理者を任せる、そして職員を庁舎内に戻して、集中した役場内の、課内の増員ということで私は考えていたのですが、きょうはちょっと物足りないですが、済みません、ここで終わります。